

雪とともに

(株)飯南トータルサポート

福岡 一樹さん(頓原)

雪に恵まれた今冬。同社雪の駅マネージャーとして活躍する福岡さんに、琴引フォレストパークスキーマ場への思いを伺いました。
これまでの取組みは

着任21年目になります。スキーとスノーボードが共存できるファミリースキー場というコンセプトで、若者を呼び込み集客増を目指してきました。修学旅行をはじめ団体客の取り込みにも注力し、責任者となった平成20年度に3万人に届かなかった来場者が、平成26年度には3万5千人近くまで増加しました。国道から1.5kmという絶好の立地と本町の除雪力、人工造雪機もあり、この強みをアピールし集客を増やすことが町への恩返しと思ひやってきました。

明日を拓く



思いを語る福岡マネージャー

した。
スキー場の従業員は、学校インストラクターを除くと約30名、内2名が社員である。冬季の雇用確保に貢献したいのですが、町内の希望者は多くなく、派遣に頼らざるを得ないのが現状です。
目指す方向は

集客3万人は何としても達成したい。
リフト券に依存しているところは淘汰されています。総売上に対しリフト券売上が占める割合を50%以下にするのが目標です。スキー場全体のサービスを充実させることで利用客に楽しさを満喫してもらい、集客につなげたい。

レストランは新型コロナ対策として、今年から食券機を導入し座席を間引いてパネルを設置、メニューも絞って提供します。それだけでなく弱いので、仕出し許可のある山荘・衣掛・やまなみが交替でテイクアウト商品を提供



新型コロナ対策をして営業中

作り販売する予定です。
サービス充実のひとつとして、スキー用品のレンタルを自社に切り替えました。以前からやりたかったのですが、3〜4千万円と高額な初期投資となり、事後回収となるリスクを会社としては負えません。それが去年、レンタル資材を取り扱うリース会社で現れ、自社業務に切り替えることができました。このことでメーカーとのパイプも築け、販促物の提供やイベントへの協賛をしていただけるようになりました。メーカーによる試乗会もできるので、それ目当てのエキスパートも呼べるようになります。思っています。

多くのスキー客で歓喜の音がゲレンデにこだまする琴引フォレストパークスキー場。新型コロナで自粛生活を強いられた多くの方には、密状態を生まないように工夫されたスキー場は開放感満載のプレイスポットになったようです。近年の雪不足で閉鎖されるスキー場が多い中、指定管理者(飯南トータルサポート)や地域の方々の努力で、スキー強化選手たちを育成する本州最西端の貴重な練習場としても注目を浴びています。

今月の表紙写真



編集後記

明けましておめでとうございませす。昨年は、世界中が新型コロナウイルス感染症の影響を受けた一年でした。

本町でも、3月の小・中学校の臨時休校に始まり、さまざまなイベントが延期または中止となるなど、日常生活にも変化が生じました。

しかしながら本町では、町民の皆さまの感染防止対策により、これまで感染者は発生していません。引き続き、マスクの着用と手洗いの励行を心がけ、一日も早い新型コロナウイルスの収束を願ってがんばりましょう。

さて山碕町長は、今期限りで退任するとの意向を表明されました。飯南町初代町長として、定住対策を始め、保健・医療・介護・福祉そして飯南高校などさまざまな課題に尽力され、本町の礎をしっかりと築かれました。4期16年本町にご苦労様でした。

この広報が皆さまのところへ届くころには、新しい町長が誕生しているかも知れません。新町長の新しい時代に向けた力強いリーダーシップに期待したいと思います。
本年が笑顔のあふれる年になりますよう、助け合い支え合っています。ましよう。

議会広報編集委員 景山 登美男